

国立環境研究所



概要





地図から大まかに自治体を絞り込みます



• <u>データベースに格納していない自治体についてはボタンが選択できません。</u>





つづいて「検索エリア」に表示された自治体について、



検索フォーム下部の「検索する」ボタンをクリック



検索結果が表示されます

※検索対象エリアを追加する場合には、上部マップを押して「選択エリア」 から追加してください。

※変更する場合には、左下の「リセット」ボタンを押してください。

※注 「すべて選択」を押したあと、再び<u>すべての選択を解除</u>するには、検索 フォームの<u>「クリア」ボタン</u>を押してください。





自治体絞込み(人口規模・発行年)

| □ 都道府県 □ 政令指定都市 □ 中核市 | 人口規模 | | | |
|---|--|--|--|--|
| □ 20万人以上 □ 10~20万人 □ 5~10万人 □ 2~5万人 □ 2万人未満 | □ 都道府県 □ 政令指定都市 □ 中核市 □ 20万人以上 □ 10~20万人 □ 5~10万人 □ 5~10万人 □ 2~5万人 □ 2万人未満 | | | |

「人口規模」:処理計画を策定した自治体をおお よその規模別に絞り込みます

• 左図に示す8分類から選択できます

「発行年」:処理計画の策定年から絞り込みます

- 策定年度ではありません
- 改定版等がある場合、入手できたうちの最新版を掲載しています

| 発行年 | |
|------|--|
| 2007 | |
| 2009 | |
| 2011 | |
| 2012 | |
| 2013 | |
| 2014 | |
| 2015 | |
| 2016 | |
| 2017 | |
| 2018 | |
| 2019 | |
| 2020 | |
| 2021 | |
| 2022 | |
| 2023 | |
| | |



検索実行

目次表示

自治体絞込み(災害種別・特定想定災害)



「災害種別」: 「閲覧したい災害種について記載して いる処理計画」を絞り込みます

- 複数選択が可能です
- 「地震」についてはどの自治体においても基本的に 想定しているため、選択項目には含めておりません
- 何もチェックしなければ、災害種別により絞り込む 操作は行われません



南海トラフ地震
 首都直下地震

「特定想定災害」:災害種別と同じ要領で、絞込みの 選択肢に加えることができます

※注 「災害種別」「特定想定災害」について本データベースでは、下記の 範囲において取り扱っています。

○災害種別/特定想定災害 共通:
 各自治体の処理計画において、ある災害種別や特定の災害を「想定して」おり、かつ「具体的な災害廃棄物発生量推計値を掲載している」場合に、フラグ付けを行なっております。
 なお、「過去の類似災害を想定災害としてその災害廃棄物処理実績値を掲載している」場合もフラグ付けの対象としました。

○ 南海トラフ地震:
 各処理計画中、「南海トラフ地震」として扱っているものに加え、個別の「東海地震」「東南海地震」「南海地震」について単独あるいはその複数を取り扱っている場合についても対象としています。

○ 首都直下地震:

内閣府による検討で示される「M7クラス、19地震」のいずれか、 あるいは「千葉県北西部直下地震」も首都直下地震に準ずると判断し、 これらを想定地震として取り扱っている場合に対象としています。

目次表示

目次絞込み(目次カテゴリ)

「目次」:環境省の災害廃棄物対策指針に沿った項目により絞り込みができます

検索実行



• 目次カテゴリ項目の選択は「災害廃棄物対策指針(改定版)」(環境省) から行なっています





「検索する」ボタン:ここまで、各種選択してきた項目による絞込みを実行します

| 検索する | 「リセット」ボタンは、各種選択済の設定 および検索結果をすべてクリアし、初期状 態に戻したい際に使用します |
|------|---|
| リセット | |

• 「検索する」ボタンを押して検索結果(総数)が1000件を超過する 場合、図のようなメッセージが表示されます。

| 1000件以上は表示されません | |
|-----------------|----|
| | ОК |

ただし、検索結果には総数が表示されます。

○ 検索結果

| | 北海道 | 東北 | 関東 | 中部 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州 | 総数 |
|-------|-----|------|------|------|------|-----|-----|------|-------|
| 都道府県数 | 1 | 4 | 2 | 3 | 3 | 2 | 0 | 8 | 23 |
| 市区町村数 | 7 | 17 | 42 | 19 | 22 | 13 | 7 | 22 | 149 |
| 目次件数 | 495 | 1128 | 2718 | 1391 | 1905 | 928 | 366 | 1838 | 10769 |

(「検索結果の目次一覧」では、最大表示数制限により、自治体コード 及び処理計画ページ数の若いほうから1000件が一旦表示されます)

処理計画該当ページの表示

目次一覧に表示されたリストから、閲覧したい目次のリンクをクリックすると 該当処理計画のページに直接アクセスすることができます。

検索条件: AND検索[火山] 水害

| 地方 | 都道府県 | 市区町村 | 計画名 | 目次 | ページ |
|-----|------|--------------|------------------------|--|-----------|
| 北海道 | 北海道 | 西いぶり 広域連合 | 西いぶり広域連合災害廃棄物 処理計画 | per <u>3 火山災害</u> | 9 |
| 中部 | 長野県 | 松本市 | 松本市災害廃棄物処理計画 | ppf(3) 火山 | 6 |
| 九州 | 宮崎県 | 宮崎県 | 宮崎県災害廃棄物処理計画 Ver1.2 | ₱5項風水害、竜巻、火山災害 | 69 |
| 九州 | 鹿児島県 | 鹿児島市 | 鹿児島市災害廃棄物処理計画 | ⊡ <u>(4) 火山災害</u> □ ソクをク □ | 15 リック |
| 九州 | 鹿児島県 | 鹿児島市 | 鹿児島市災害廃棄物処理計画 | (4) 火山災害による災害廃棄物発生量 推計値(桜島地域分) | 32 |
| 九州 | 鹿児島県 | 鹿児島市 | 鹿児島市災害廃棄物処理計画 | <mark>☞</mark> (<u>4) 火山噴火災害による被害想定</u> | 87 |

該当の処理計画のページを直接表示

(3) 水害

本計画では、本市の既往の風水害から、平成5年の鹿児島豪雨及び台風13号による風 水害と同程度の災害を想定水害とします。

想定風水害名と被害規模(表 1-2)

| | | 建物 | 被害棟数 | (推計方法等 | は第5章1 | 参照) |
|----------------|--|-------|-------|----------|-----------|-----|
| 項目 | 気象概況 | 全壊 | 半壊 | 一部 破損 | 床上 浸水 | 床丁 |
| 平成5年 鹿児島豪雨級 | ・時間最大雨量 99.5mm ・日最大雨量 259mm | 302 棟 | 195 棟 | 575 棟 | 9, 668 棟 | 2 |
| 平成5年 台風13号級 | 最大時間風速 51.3m/s 風向(北北東) 最大風速 24.4m/s 風向(北北東) | 14棟 | 127 棟 | 9, 504 棟 | 510 棟 | |
| 合計 | | 316棟 | 322 棟 | 10,079棟 | 10, 178 棟 | |

出典:鹿児島地域防災計画 本編 (鹿児島市防災会議、平成30年3月23日修正 ※気象庁田 台風13号 最低海面気圧、最大風速、最大瞬間風速観測表(平成5年9月1日~3

(4) 火山災害

本市には世界でも有数の活動的な火山である桜島が存在し、約2万6千年前 し、溶岩流出を伴う山腹噴火と降灰をもたらす山頂噴火を繰り返しています。 ている中では、特に文明、安水、大正、昭和に発生した噴火の規模が大きく、 正大噴火(大正3年)と同規模を想定災害とします。

想定災害名と被害規模(表 1-3)

| 災害名 | | 想定される被害(推計方法等は第5章1参照) | | | | |
|-------------------------------|---|------------------------|---------------------------|--|----------------------------|--|
| | | 建物全壊(降雨なし) | | 建物全壊(降雨あり) | | |
| 大正大噴火級 | | 1,236 棟 | | 2, 472 棟 | | |
| 2 主な桜島大噴り | (表 1-4 | 4) | | | | |
| 噴火名 | 噴火場所 | | | 主な被害 | マグマ噴出量 | |
| 文明の大噴火 (1471~76 年) | 北岳北東山腹及び南岳南西山 腹 | | 埋没家屋多数、人畜多数 死亡 | | 0.77 DRE km ³⁰⁶ | |
| 安永の大噴火 (1779~82 年) | 南岳山 腹から | 頂、山腹、北岳の北東山 北東沖合の海底 | 死者 | 148 名 | 1.86 DRE km ³ | |
| 大正の大噴火 (1914 年) | 南岳西および東山腹 (噴火に伴う地盤変動大。噴火 開始から約8時間後にマグニチ ュード7.1の強調発生、小規模 な津波が発生) | | 死者 負傷 埋態 戸 | ・行方不明者 58 名、 者 112 名、 ・全焼家屋 2148 戸、 による全壊家屋 121 | 1.58 DRE km ³ | |
| 昭和の大噴火 (1946 年) | 昭和火 | П | 山林 | 焼失、農作物に大被 死者1名 | 0.096 DRE km ³ | |
| ※DRE km ² :マグマ噴火 | およびマ | グマ水蒸気噴火による総噴出 出典:気(| 物を、 [・] 執庁 HP | マグマの容積に換算し : 桜島有史以降の火山 | ともの 舌動より抜粋・編集 | |

8

(4) 火山災害

本市には世界でも有数の活動的な火山であ し、溶岩流出を伴う山腹噴火と降灰をもたらす ている中では、特に文明、安永、大正、昭和に発 正大噴火(大正3年)と同規模を想定災害としま

想定災害名と被害規模(表 1-3)

| 《《中女 | 想定される被害 |
|--------|-----------|
| 火吉石 | 建物全壊(降雨なし |
| 大正大噴火級 | 1, 236 棟 |

② 主な桜島大噴火(表 1-4)

| 噴火名 | 噴火場所 |
|-------------|-----------|
| 文明の大噴火 | 北岳北東山腹及び南 |
| (1471~76 年) | 腹 |
| 安永の大噴火 | 南岳山頂、世 |